



鉄筋コンクリート造建築物の修復に向けた材料学的課題 —国立西洋美術館本館と軍艦島構造物群を例として—

国立西洋美術館、軍艦島。この2つ世界遺産の保存・調査に関わった東京理科大今本啓一教授と、
国立西洋美術館の世界遺産登録に尽力した同じく東京理科大の山名善之教授が来沖。
那覇市民会館をはじめとした沖縄のコンクリート修復の可能性を考えます。

平成29年6月18日(日)

15:00 - 17:15 開場 14:30

沖縄県立博物館・美術館 県民アトリエ (定員 30名)

主催：(公社) 沖縄県建築士会

後援：DOCOMOMO JAPAN

スケジュール

15:00 - 15:05 ご挨拶 西里幸二 (公益社団法人沖縄県建築士会会長)

15:05 - 16:35 講演 『鉄筋コンクリート造建築物の修復に向けた材料学的課題』
今本啓一 (東京理科大学教授)

16:35 - 17:05 スペシャルトーク 今本啓一 × 山名善之 『日本、世界、沖縄のコンクリートあれこれ』

17:05-17:15 質疑応答のち終了

お問い合わせ：(公社) 沖縄県建築士会 098-879-7727



今本啓一



山名善之